

2021年度（令和3年度）

福山市教育委員会会議録（第4回）

【8月3日（火）開催】

福山市教育委員会

福山市教育委員会会議録（第4回）

1 招集年月日 2021年（令和3年）8月3日（火）
午後2時

2 場 所 第5委員会室

3 出席委員 5名

出席又は欠席	席番	名 前
出 席	1	三 好 雅 章
出 席	2	菅 田 章 代
出 席	3	金 仁 洙
出 席	4	神 原 多 恵
出 席	5	横 藤 田 晋

4 会議に出席した事務局職員

教育次長	佐 藤 元 彦
管理部長	藤 井 紀 子
学校教育部長	井 上 博 貴
教育総務課長	久 保 正 敬
学校再編推進室長	來 山 浩 一 郎
学校再編推進室主幹	井 上 誠 之
中央図書館長	新 延 智 子
学事課長	亀 山 貴 治
学びづくり課長	本 宮 政 尚

5 会議に出席した教科用図書選定関係職員

中学校教科用図書選定委員会	
会長	小 山 誠 之
調査員(社会科・歴史)	三 原 健 志
福山中・高等学校用教科用図書選定会議	
会長	高 田 芳 幸
委員(中学校)	世 良 綾 佳
委員(高等学校)	水 野 良 彦

6 会議の書記

教育総務課総務政策担当次長	須 藤 誠
教育総務課職員	中 村 千 咲
教育総務課職員	岡 田 真 奈

【開会時刻 午後2時00分】

- 三好教育長 | それでは、ただいまから、2021年度（令和3年度）第4回福山市教育委員会会議を開会いたします。
- 三好教育長 | 本日の議案ですが、議第29号及び議第30号は、人事案件のため、福山市教育委員会会議規則第13条第1項の規定により秘密会として審議し、審議の順番は公開する案件の後としたいと考えますが、御異議はございませんか。
- 全教育委員 | （異議なし）
- 三好教育長 | 御異議なしということで、これらの案件は秘密会とし、その他の案件は公開といたします。
初めに、日程第1 教育委員会会議録の承認についてです。
2021年6月22日開催の第3回の教育委員会会議録について、何かございますか。
- 全教育委員 | （異議なし）
- 三好教育長 | 御異議ないようですので、教育委員会会議録を承認することとし、会議終了後、委員の皆さまの署名をお願いいたします。
次に、日程第2 教育長の報告についてです。
資料の1ページをお願いいたします。
6月末から8月にかけて、学校での授業参観後や放課後に、管理職及び教職員との対話を行っております。子どもたちの姿を通して、また、教職員の言葉を通して、それぞれが問題意識を持って取り組んでいることを実感しております。
以上です。
報告について、御意見、御質問はありませんか。
- 全教育委員 | （なし）
- 三好教育長 | それでは、次に、日程第3 議第23号 福山市立常石ともに学園の校章についてを議題とします。
説明をお願いします。
- 來山学校再編
推進室長 | 資料の3ページをお願いいたします。
議第23号 福山市立常石ともに学園の校章について、御説明いたします。
2022年（令和4年）4月に開校予定の常石ともに学園の校章を選考するもので、本日、校章を決定していただきます。
1 これまでの取組についてです。
校章案の募集については、市内に限らず、全国を対象とし、応募者1人または応募団体1組につき、応募できる作品は1作品のみといたしました。
その結果、市内69件、市外12件の合計81件の応募がありました。
選考の方法については、教育委員及び教育長が、校章案81件の中から、事前に各自5つ以内で候補を選び、教育委員会会議で協議することとしました。
2 校章案についてです。

選定された校章案は、16候補です。

3ページから8ページにかけて、それぞれの候補を掲載し、表の左から、校章候補、作者がデザインに込めた思い、教育委員及び教育長が選定した理由・意見の順に記載しています。

それでは、番号順に、作者がデザインに込めた思いを説明します。

1 バラの花をモチーフにし、外側の花卉は5人の子どもたちが手をつなぎ合っているようにデザインしています。

また、子どもたちが地域の中で生まれ、ともに手を携え協力し合って成長し、いつの日かそれぞれの花が開花できるようにという思いが込められています。

2 友だちみんなが手をつないでいる思いを表しています。

4ページをお願いいたします。

3 ロゴに使用した4色は、対話、遊び、仕事、催しを表し、左上に「常石」と「ともに」のTを配置し、他の色を入れることで、対話を通じて学校内外と調和することを表しています。

また、中央の角丸には、角をなくして、みんな仲良く学んでほしいという願いが込められています。

4 「ともに」の文字をメインに、校名に込めた3つの思いを輪で表したものを、4つの活動を組み合わせた図に、輪の外に飛び交う小鳥のイラストを配し、子どもたちの自立と地域の助け合う精神をもって、学園の思いを凝縮した校章に仕上げています。

5 常石とともに学園の「TTG」をモチーフに、中にバラを表し、「常石とともに学園」の英字は、国内外で活動・活躍する明るい活気にあふれる常石とともに学園の更なる飛翔・発展・向上する輝かしい姿と未来像をアピールしています。

5ページをお願いいたします。

6 「学びが面白い！カラフル」がコンセプトで、自立、共生、自己実現を目指す子どもたちに身につけさせたい7つの21世紀型スキル&倫理観をカラフルな7色の輪で表し、4つの三角でシンボライズしたデザインです。また、自分の夢の実現に向かって、たくましく生きてほしいという願いを込めて、7色のカラフルなデザインにしています。

7 とともに学園の「と」の字をモチーフに、人物像をデザインしています。走る姿は、活力と健康を表し、赤色は太陽をも表し、明るい未来を表し、ハート型は異なる年齢が同じ教室に習うという相手への思いやりの精神を表しています。

8 「常石」「ともに」のTを変形させ、全体的に人との輪をイメージし、中心は、人がお互いに手を取り合う姿を表現し、下部は、ハートを形成し、笑顔の心をイメージし、「一荷合力」の精神が未来にも引き継がれてほしいと願いを込めています。

6ページをお願いいたします。

9 常石の「つ」を向かい合わせにして、お互いの子どもたちを見守る保護者をイメージし、その中にある大きな丸と小さな丸は教員と子どもたちを表し、それぞれリズムカルな動きが4つの活動を表現し、保護者と学園と子どもたちの共同体が躍動していくように願いが込められています。

10 「対話すること」「自分も大切に、相手も大切も大切にすること」を向かい合う横向きの顔のシルエットが重なるマークを表現しています。重なることによって、自分と相手でしか生まれない色が生まれ、たくさんの人が出会うことで色が増えていきます。星の色は重ねれば重ねるほど、どんどん明るく輝きます。

また、4つの代表的な色は、海や山、太陽、ハートを表しています。

11 異なる年齢の児童が、同じ教室でともに助け合いながら学ぶ様子

を、両手を固く組んだ形にデザインしています。下部には、Tを配置し、全体が大樹に成長していくように形づくりしました。

7ページをお願いいたします。

12 記載はありません。

13 みんなが協力してできるように、そしてリアルにしなかった理由は、ロゴの方が校章っぽく見えるとのことでデザインしています。

14 3人は、「友」「共」「伴」,「自立」「共生」「自己実現」を表して、手をつなぐ縄跳び遊びで子どもも大人も学びながらジャンプアップし成長を表現しました。

縄と人でハート形にしたのは、思いやりや真心、お互いを気遣い、勉強してほしい、そんな学校になってほしい、親の願いで、丈夫な縄で切れ目のない「学習」「人間関係」を意識しています。

15 友好の虹であり、常石造船の海と太陽、共に歩むイメージです。

8ページをお願いいたします。

16 子どもたちが勉強やスポーツに励み、互いに手を取り合いながら、自分だけの花を美しく咲かせていただきたいという思いが込められています。「学」を中央に「と」の文字を向かい合わせに配し、上にはバラを、下には瀬戸内海を描きました。なお、「と」は「友」と「共」の意味を込めています。

説明は以上です。よろしくをお願いいたします。

三好教育長

御意見、御質問はありませんか。

金委員

教育委員と教育長の5人が各々5つ候補を挙げるということですが、ここにあるのが16候補なので、候補が重なっているものもあると思います。何番がどのくらい重なっていますか。

來山学校再編
推進室長

番号で言いますと、2番が2名、4番が2名、10番が2名、15番が2名でございます。各自5つ以内で候補を選ぶということで、5つ全部を選んでいただいた方もいましたし、2つ、3つだけ選ばれた方もいました。

金委員

このように見ると、基本的にはばらばらだということですね。今日はこの16候補から1つを選んで、最終決定まで行くんですね。まだ図案化しないといけないものについては、図案化した完成図はおまかせということになるんですか。

來山学校再編
推進室長

例えば、もし2番の手書きのものが採用ということになりましたら、事務局のほうで、作者と調整しながらデザイン化・グラフィック化をしていきたいと思います。

金委員

校章を使う場面について、中学・高校だと校章をバッジにしたりすることもあると思いますが、今回バッジにすることはないですか。旗や封筒といったところで校章を使用することが多いんですか。

來山学校再編
推進室長

校章の使用については、金委員の言われた校旗など、いろんな場面で使っていきたいと考えています。どういった形で使用するかは、今後、学校とも話をしていきたいと思います。

金委員

校旗には必ず使うということですね。バッジにすることはないということですか。

<p>來山学校再編 推進室長 横藤田委員</p>	<p>今現在、バッジを作ることは予定しておりません。</p> <p>ここにはカラーで印刷されていますが、実際使用する場面について、モノクロ印刷で使用するということも想定されるのでしょうか。</p>
<p>來山学校再編 推進室長 横藤田委員</p>	<p>当然、そういうことも想定されます。</p> <p>そういうことであれば、カラー印刷で初めて判別したり識別するものは、選びにくいということですね。</p>
<p>金委員</p>	<p>白黒で対応できるデザインでいかなければならないということですね。そうすると、例えば、10番や3番の4色で表現されている部分が、白黒では伝わりません。また、9番の丸の部分も、色での表現ができないということですね。</p>
<p>藤井管理部長</p>	<p>今、私が持っている資料が白黒の印刷になっていますが、濃淡が出るような形になっております。白黒で使う場面というのが、学校便りのようなプリント類での使用になると思います。</p>
<p>金委員</p>	<p>大日向小学校の校章ですが、カラフルな点が円形に並んで、真ん中に大日向の漢字が縦書きされているのをネットで見ました。このようなネットのホームページなどでは、カラーのデザインが載ると思いますが、普段のプリント類では、白黒のデザインになるということですよ。</p>
<p>菅田委員</p>	<p>バッジにはならないということですが、子どもたちが身に着けるもので考えると、名札や制服に校章を使用することもあると思います。常石小学校が、今、校章をどのように使用しているのかはわかりませんが、デザインを選ぶ上では、2色の濃淡くらいで白黒に対応できるものはいいとして、多色刷りでないと校章に込める思いが伝わらないものは、外したほうがいいのかなと思います。</p>
<p>神原委員</p>	<p>私も、今、御意見を聞いていて思ったんですが、学校では、企業などに比べて、白黒印刷の利用が多いように思います。そのため、ほかの委員の方々も言われているように、カラフルな色に意味を持たせると、白黒では意味が伝わりにくいため、校章の効果が出にくいと思いました。</p>
<p>三好教育長</p>	<p>そうすると、候補から外れるものが出てくると思います。手書きのものは色がないので、色で表現しているものを除くとすると、残るのは2, 4, 5, 12, 13, 14。判断できかねないものも入れると、7, 8, 16あたりが挙げられます。このあたりで検討するというところでどうでしょうか。</p>
<p>金委員</p>	<p>それでは、15は候補にないということですよ。7色で表す虹の部分は、白黒での表現が難しいので、15は候補から外れるということで決めますか。</p>
<p>三好教育長</p>	<p>それを決定とするか、決定としたときには先ほど挙げた候補が残ることになります。</p>
<p>金委員</p>	<p>15のデザインに込めた思いにおいて、虹の意味は大きいですよ。7</p>

色の虹のもとに、水色の波があつて、その水面から太陽が昇っているようなデザインです。考え方としては非常にいい図案だと思いましたが、カラーで対応しなくてもいいものとなると、先ほど教育長が出されたいくつかの案に定まってきますよね。このことについて、カラーで対応しなくてもいいものに絞っていいのかどうかを考える必要があると思います。

三好教育長

ホームページなどはカラーでイメージできますよね。常石の目指そうとしているものを、色や形の情報も含めて表現するとしたら、白黒という限定をかけてしまうと、ホームページを見て初めてこの情報を受け取る人に、カラーで伝えられるところでのメッセージまで伝えられないということになると思います。

今、金委員が言われたように、色で一つ線を引くことも大事なことだと思うんですが、そこだけでかっちり線を引いてしまうのもどうなのかなと思いました。色も意識しながら、ということぐらいがいいのかなと思います。

横藤田委員

教育長の言われたように、色だけではないということだと思います。選んだものが、白黒であってもよく理解できるといいが、そこだけで線を引くのではないということで、私もその通りだと思います。

また、校章には作者の思いがあると思うんですが、12番においては作者が込めた思いが白紙になっていますよね。これは、見る人の受け止め方でいいと思いますが、やはり、作者の思いというのがある作品の方が、受け止めやすい気はいたします。

あと気になるのが、手書きの作品についてです。図案としては理解できるのですが、実際にデザイン化して出来上がったものが、イメージと違う場合があるかもしれないということが一つあります。この手書きの部分をどう扱うのか、みなさんのご意見を聞かせていただければと思います。

菅田委員

手書きの作品でイメージしにくい部分があるというのもわかりますが、こうやって一般の人に募集をかけたときに、きれいな完成されたものでないと出せないということになると、子どもたちや、参加して思いを伝えたいという人に規制がかかってしまうと思います。こちらで決めすぎてしまうと、参加したいという子どもたちや、そういう人たちの思いが伝わらなくなってしまうので、もし、手書きの作品に決まったら、作者と話しながら、なるべくイメージに近い完成形にしていくという考え方でいいのかなと思います。

三好教育長

スケジュール的には、今日ここで決定しないといけないのですか。例えば、手書きのものを、色を付けてデジタル化して、もう一度検討するという事は難しいですか。菅田委員が言われたように、最初からデジタル化したデザインで募集をすると、いろんな人の参加ができないということで、今ある手書きのものをデジタル化して、ほかのデザインと同じような状態にする時間はありますか。

今、このままでイメージしてデザインを決めるのか、事務局でデザイン化した後で、もう一度だすというのでも、時間としては間に合いますか。

來山学校再編
推進室長

作者の方とも話をする必要があるとは思いますが、次の教育委員会会議までにデザイン化し、次で決定するという事でも可能です。

藤井管理部長

手書きのものは、できるだけこのままのイメージでデザイン化しますので、この状態でのイメージで考えていただきたいと思っています。次回決

めても間に合わないことはないのですが、これらを書かれた全ての作者の人と話をしながらデザイン化するというところは、作者本人の方とのやり取りが必要になってくるため、次回までにというのが難しいところもあります。そのため、できれば、本日の資料の形をもとに決めていただきたいという思いはあります。時間的には大丈夫ですので、どうするかは決めていただければと思います。

菅田委員

私は、手書きのところの思いを汲み取って選んだほうが良いと思ってはいます。ただ、並んだ時の見栄えとか、そういうところでいくと、デザイン化した方が比べやすいのかもしれませんが、それでも、手書きの状態、デザイン化した場合を想像しながら選んでいくのが良いと思います。

金委員

例えば、2番の手をつないでいる作品は、手書きの状態では足がばらばらになっています。そのため、図案化の時には、足もつなげる必要があると思います。さらに、中心の「常石ともに学園」の文字についても、フォント等を考える必要があります。このあたりの図案化は可能なのでしょうか。

來山学校再編
推進室長

まず、手書きのものを図案化することについては、極力、元のデザインを変えないように図案化していくことを考えています。それを踏まえて、手書きの状態を選んでいただき、最終的には、金委員の言われたような部分の細かい図案化について決めていきたいと思っています。

神原委員

フリーハンドの線や字体は、デザイン化によってきれいに整うことが想像できます。ただ、色については、現時点で単色であっても、選考後のデザイン化の段階で色を付けるかもしれないとすると、今デザイン化したものを想像して協議することは難しいと思います。選考後に、作者の希望により色を付けるといった可能性もあるのでしょうか。手書きの作者の方々に、完成版も単色なのか、色を付けるのかという部分は確認してありますか。

來山学校再編
推進室長

確認はしておりませんが、作者の方からはこれが完成形という形を出していただいております。

三好教育長

いろいろな御意見をいただきましたが、同じ条件の中で公募をかけて、このような状態で応募いただいたということで、今出している状態を選んでいくのがよいのではないかと思います。

事務局では、これから作ろうとしている学校の姿や思いを表現する言葉やデザインについて、先生、子どもたち、保護者の方からどのような声がありましたか。

藤井管理部長

子どもたちからは、常石ともに学園の「ともに」から、手をつなぐという表現が多くありました。また、福山100NEN教育やイエナプラン教育の理念から、カラフルに表現したり、ハートを用いて表現したりしているものもありました。どの校章デザインについても、教育理念や常石ともに学園のめざす姿などがポイントとなって考えられているデザインだと思います。

菅田委員

今までの話を通して考えると、私は、4番が良いと思います。真ん中の「ともに」という言葉がすごく良くて、カラーでもモノクロでも伝わりやすいデザインだと思います。また、新しい感じということで、7番や8

番も良いと思います。7番はピクトグラムのようなデザインで、8番は可愛らしく親しみやすく良いと思います。これらも、カラーとモノクロのどちらでも対応できると思います。

神原委員

私は、菅田委員と被る部分もあるんですが、7番、8番、9番が良いと思います。見たときに、いろんな意味が盛り込まれているものよりも、シンプルにすっきりとしたデザインの方が、わかりやすいかなと思いました。

横藤田委員

私が良いなと思うのは4番です。昔ながらの校章のようなデザインで、「ともに」という言葉や、輪が重なり合う表現が良く、モノクロでも対応できるということで選びました。また、7番も新しい感じで良いなと思います。常石とともに学園が、新しいことをしようとしている学校なので、校章も新しい感じが良いかなという気がします。8番も可愛らしいですが、「t」の変形という由来の部分が少しわかりづらい気がしました。あとは、16番もシンプルでわかりやすいので良いなと思いました。

金委員

7番は、常石とともに学園という校名が入ってないですが、校名は入れなくてもいいんですか。

來山学校再編
推進室長
金委員

必ずしも入れる必要はありません。

校名を入れない場合、7番は、その校章だけを見て、常石とともに学園だとわかるのは難しい気もしますね。3番は、いろいろな思いが込められています。そのマークを見ただけでは伝わりきらないかもしれません。8番は、「t」という由来の理解が難しいように思います。11番は、面白いデザインですが、手を組んでいる部分をもう少しわかりやすくして、校名を入れた方が良いと思いました。9番や10番、16番は、シンプルなデザインですが、少しインパクトが足りないような気がします。このように考えていると、なかなか選びきるのが難しいですね。

三好教育長

これまでの話を伺っていて、1つのマークに、いろんな意味を全て盛り込むのは難しいように感じました。校章は、マークなので、ただで意味が伝わりやすいものが良いと思います。いろんな色に意味を持たせたものよりも、「ともに」の文字やハートといった、シンプルでわかりやすい表現のデザインが良いのかなと思いました。その点で候補を絞ると、4番、7番、8番、9番あたりはいかがでしょうか。この中から、1つまたは2つ選んでいただきたいと思います。順番に聞いていきますので、挙手をお願いします。4番。

(横藤田委員挙手)

7番。

(三好教育長、菅田委員、金委員、横藤田委員挙手)

8番。

(挙手なし)

9番。

(金委員，神原委員挙手)

4番が1人，7番が4人，9番が2人ということですが，7番と9番は改めて見ていただいて，いかがでしょうか。

金委員

9番は，丸の数を10個に増やして，それぞれ異なる色と大きさにすることで，十人十色を表すデザインにするのが良いと思います。7番は，バランスなどをきれいに整えたら，より良くできるのではないかと思います。

神原委員

7番は，私以外の4人が挙手されました。私は，1つだけ選んで挙手しようと考えていたので，9番にだけ挙手をしたんですが，9番の次を選ぶとしたら，7番が良いと思っています。そうすると，7番で全員一致ということになると思うので，7番でよろしいのではないかと思います。

金委員

7番は手書きですか。

管理部長

手書きだと思われます。今後は，作者の意向も確認しながら，きれいにデザインを整えていきたいと思っています。

三好教育長

それでは，議第23号の校章については，7番の案として，可決してよろしいでしょうか。

全教育委員

(異議なし)

三好教育長

御異議ないようですので，議第23号は可決しました。
それでは，次に，日程第4 議第24号 福山市立想青学園の校歌及び校章についてを議題とします。
説明をお願いします。

來山学校再編
推進室長

資料の9ページをお願いいたします。
議第24号 福山市立想青学園の校歌及び校章について，御説明いたします。
まず，校歌についてです。
11ページをお願いします。
経過につきましては，歌詞に入れたいフレーズ・言葉とそれを選んだ理由を，対象学区の児童生徒や地域から募集し，開校準備委員会において，応募のあったフレーズ・言葉を集約し，それらを参考にして制作していただくよう，制作者に作詞，作曲及び編曲を依頼することとしました。
また，その決定に当たっては，教育委員会に一任されました。
作詞・作曲は，ロックヴォーカリストの森友嵐士さんです。
森友さんは，広島県府中市出身で，1991年に「T-BOLAN」として，「悲しみが痛いよ」でメジャーデビューをし，15枚のシングルと10枚のアルバムをリリースし，総売上枚数1700万枚を記録しています。
2009年には，ソロ音楽活動を再開され，現在にわたり，音楽を始め各分野で幅広くご活躍されています。
また，被災地の支援活動など，多くの社会貢献活動も行っておられます。
9ページにお戻りください。

(1)には、歌詞を掲載しています。

10ページをお願いします。

(2)歌詞と曲に込められた思いです。これは森友さんから頂いた言葉です。

「未来のこどもたちへ繋いでいきたい大切なこと、今という時間、互いを思いやれる優しさ、心これからたくさんの色んな経験をしていく子供たちに伝えたい願い時に諦めそうになった時、この歌が心の支えとなるような言葉たちそんな思いのすべてを詰め込んだ歌を書き上げました。

歌詞の一行一行にはそんな思いが込められています。

夢、希望、ワクワク成長していくこと、仲間がいること望むことも、望まぬことも、どんな今も、それぞれの未来の力へと繋がっていくこと、心の筋肉を互いを思いやれる優しさを、一緒に作り上げる喜びを、みんな違ってみんないい、一人一人が、それぞれのヒカ리를放ち、そのひとりひとりの光が集まることで大きな大きな力が生まれる、海、山、川、空豊かな自然に包まれたこの瀬戸の地で育ちながら、経験しながら、それぞれがそれぞれの無限の可能性へと進む今をたくさん感じる9年間でありますように。素敵な機会をいただきましたこと、心より感謝いたします。」とのメッセージを頂いています。

次に、校章についてです。

12ページをお願いします。

経過につきましては、開校準備委員会が対象学区の児童生徒や地域及び沼南高校生から募集し、開校準備委員会において、デザイン案161作品の中から選考しました。

(2)デザインは、千年中学校2年の小林巳莉さんです。

10ページにお戻りください。

(1)デザインについては、記載のとおりです。

(2)デザインに込められた思いです。

「7つの学校の場所を校章にとり入れ、青を基調とした分かりやすいデザインにしました。7つの学校が輪になって、つながってほしいという願いを込めて、校章のデザイン全体を丸くしました。」との思いをいただいています。

それでは、ここで、想青学園の校歌を聞いていただきたいと思います。

歌は、森友嵐士さん本人が歌っています。

(校歌 再生)

説明は以上です。どうぞよろしく願いいたします。

三好教育長

御意見、御質問はありませんか。

全教育委員

(なし)

三好教育長

ないようですので、お諮りします。
議第24号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。

全教育委員

(異議なし)

三好教育長

御異議ないようですので、議第24号は原案どおり可決しました。
それでは、次に、日程第5 議第25号 小学校、中学校及び義務教育学校の通学区域の設定及び廃止についてを議題とします。
説明をお願いします。

來山学校再編
推進室長

資料の13ページをお願いいたします。
議第25号 小学校、中学校及び義務教育学校の通学区域の設定及び廃止について、御説明いたします。
内浦小学校、内海小学校、能登原小学校、千年小学校、常石小学校、内海中学校及び千年中学校並びに常金中学校及び新市中央中学校を再編し、2022年（令和4年）4月に、それぞれ想青学園及び新市中央中学校を設置することに伴い、通学区域の設定及び廃止をするものです。
新設される新市中央学校及び想青学園の通学区域を、それぞれ再編する学校の通学区域を合わせた区域とし、学校再編により、廃止となる学校の通学区域を廃止します。
設定及び廃止の時期は、2022年（令和4年）4月1日とします。
なお、14ページと15ページは、通学区域を示した図です。
説明は以上です。よろしくをお願いいたします。

三好教育長

御意見、御質問はありませんか。

全教育委員

（なし）

三好教育長

ないようですので、お諮りします。
議第25号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。

全教育委員

（異議なし）

三好教育長

御異議ないようですので、議第25号は原案どおり可決しました。
それでは、次に、日程第6 議第26号 福山市立小学校、中学校及び義務教育学校の通学区域に関する規則の一部改正についてを議題とします。
説明をお願いします。

來山学校再編
推進室長

16ページをお願いいたします。
議第26号 福山市立小学校、中学校及び義務教育学校の通学区域に関する規則の一部改正について、御説明いたします。
改正理由につきましては、先ほどの議第25号と同様の理由に加え、2022年（令和4年）に常石ともに学園を設置することに伴い、所要の改正を行うものです。
改正要旨です。
1と2は、議第25号と同様の理由です。
3、常石ともに学園は、市内全域から通学することを認める学校として定めるものです。
施行期日は、2022年（令和4年）4月1日です。
なお、17ページから19ページは、規則の新旧対象表を掲載していません。
説明は以上です。よろしくをお願いいたします。

三好教育長

御意見、御質問はありませんか。

全教育委員

（なし）

三好教育長

ないようですので、お諮りします。
議第26号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。

全教育委員	(異議なし)
三好教育長	御異議ないようですので、議第26号は原案どおり可決しました。 それでは、次に、日程第7 議第27号 2022年度(令和4年度)に使用する福山市立中学校用教科用図書(社会(歴史的分野))の採択についてを議題とします。 説明をお願いします。
本宮学びづくり課長	日程第7 議第27号 2022年度(令和4年度)に使用する福山市立中学校用教科用図書(社会(歴史的分野))の採択について、説明いたします。 6月に本教育委員会から、福山市中学校用教科用図書選定委員会に対し、「2022年度(令和4年度)に使用する福山市立中学校用教科用図書について」を諮問いたしました。 それを受け、7月30日に選定委員会会長から福山市教育委員会へ答申が提出されました。 本日は、この答申をもとに、福山市立中学校用教科用図書(社会(歴史的分野))の採択を御審議いただきますよう、よろしく申し上げます。 それでは、選定委員会会長から教育長へ答申をお渡しします。
小山教科書選定委員会会長	2022年度(令和4年度)に使用する福山市立中学校用教科用図書について(答申) 貴教育委員会から2021年(令和3年)6月4日付けで諮問されたことについて、当選定委員会は、調査員に対して「調査の観点」を示し、調査研究を依頼しました。 そして、調査員による専門的な調査研究の報告及び教科書展示会での市民アンケートを参考にして慎重に審議するとともに、特徴等を整理した資料を別紙のとおり作成しましたので、答申します。
三好教育長	それでは、審議を始めます。教科用図書選定委員会会長、答申について説明してください。
小山教科書選定委員会会長	まず、答申作成の経緯について説明いたします。 本選定委員会は、6月4日付けで、福山市教育委員会から「2022年度(令和4年度)に使用する福山市立中学校用教科用図書について」諮問を受けました。 その後、調査員に対して、調査研究の観点を示し、教科用図書の調査研究をするよう指示いたしました。 調査員は、本日、参考資料として配付しています広島県教育委員会が作成した選定資料を参考にしながら、観点到に沿って、2者の教科用図書の調査研究を行い、結果を報告書としてまとめました。 7月27日に、第2回選定委員会を開催いたしました。 調査員から提出された「調査研究報告書」をもとにした報告と教科書展示会において収集した市民の意見の2点をもとに審議をし、答申として取りまとめたところです。 お手元の別冊資料1を御覧ください。 資料の表紙から3枚めくって目次を御覧ください。 この資料は、「1 調査研究報告書」、「2 教科書展示会アンケート集計結果」、「3 参考資料」で構成しています。 1ページを御覧ください。

報告書に記載している発行者です。この発行者番号順に答申を作成しています。

2 ページを御覧ください。

社会（歴史的分野）についての概要です。

発行者，調査研究の視点などをまとめ，冒頭につけています。

3 ページ，4 ページを御覧ください。

調査の観点ごとに，2 者について特徴を記載しております。

5 ページを御覧ください。

教科書展示会アンケート集計結果です。

(1) 回収枚数は，3 枚，

(2) 回答者の状況は，表のとおりです。

(3) 感想・意見は，すべて原文のまま掲載しております。

感想・意見の主な内容は，

「教科書の内容・構成」についてでした。

6 ページを御覧ください。

2021 年度（令和3 年度）使用福山市立中学校用教科用図書一覧です。

答申の説明は，以上です。

三好教育長 答申資料において，特徴等が整理されていますので，この答申に沿いまして，選定委員会としての意見を聴きながら採択していきたいと考えますが，いかがでしょうか。

全教育委員 (異議なし)

三好教育長 質疑・応答は10分，審議は5分から10分と考えています。それでは，説明をお願いします。

小山教科書選定委員会会長 本年度より全面実施している学習指導要領では，「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めることを示しています。これを踏まえ，本市においては，「福山100NEN教育」として，子ども主体の学びづくりに取り組んでいるところです。生徒が自分の考えをもち，対話しながら，その考えを深めたり，広げたりしていく授業づくりを進めています。

本日は，このようなことを踏まえた上で，各発行者の特徴を説明します。

調査員 (社会・歴史) 報告書の2 ページをお開きください。

本年度，社会（歴史的分野）の「山川出版社」と「自由社」の2 者について，(ア) から (オ) の5 つの観点，10 の視点で，御覧の方法により，調査研究を行いました。

まず，報告書3 ページ，山川出版社です。

教科書の特徴を，観点イ「主体的に学習に取り組む工夫」と観点オ「言語活動の充実」の2 点で報告します。

報告書観点イ，1 つ目の○を御覧ください。

見開きで，年表でこれから学習する内容を日本史と世界史の年代を上下に分けて示しています。

それでは，教科書付箋1 のページを御覧ください。

「第5 章 近代の日本と国際関係」の導入ページでは，ページ上には「岩倉使節団」の写真や「黒船来航図」の絵図などこれから学ぶ歴史的事象を示しています。また，年表でこれから学習する内容を日本史と世界史

の年代を上下に分けて掲載し、生徒が主体的に学習に取り組むようにしています。

報告書にお戻りください。

観点オと付箋2のページを御覧ください。

「近世の日本」のまとめでは、「1 世界はどのようにして一体化へと向かっていったのだろうか」「2 近世の政治と社会は、どのような仕組みを持っていただろう」、右ページに移り、「3 近世の日本は、世界とどのようにつながっていただろう」等の5つの問いを設定し、学習をまとめる活動を示し、言語活動の充実を図っています。

次に、報告書4ページ、自由社です。

教科書の特徴を、観点イ「主体的に学習に取り組む工夫」と観点オ「言語活動の充実」の2点で報告します。

報告書観点イ、1つ目の○を御覧ください。

1ページを使い、これから学習する内容に関する絵図や写真、キャラクターの言葉を示し、登場人物紹介コーナーとして、小学校で学んだ人物等を時代順に示しています。

それでは、教科書付箋1のページをご覧ください。

「第4章 近代日本の建設」の導入ページでは、ページ上には「久松五勇士記念碑」の写真やキャラクターなどでこれから学ぶ歴史的事象に関連する資料等を示しています。また、ページ下には登場人物紹介コーナーとして、小学校で学んだ人物等を時代順に示し、学習する時代を概観しています。

報告書にお戻りください。

観点オと付箋2のページをご覧ください。

近世の振り返りでは、近世という時代の特徴を大づかみにとらえるために、「歴史用語ミニ辞典の作成」「時代の流れを整理する問題」「時代比較の問題」「人物比較の問題」「『ひとこと』作文」の5つの活動と問題やまとめ等を示し、学んだことを構造化する場として言語活動の充実を図っています。

以上です。

なお、現在使われている教科書は、始めに報告した「山川出版社」です。

以上で、報告を終わります。

三好教育長

何か、御質問はありませんか。

菅田委員

現在、山川出版を使われているということですが、学校から上がっている声として、どのような意見があるのかお聞かせ願いたいです。

小山教科書選
定委員会会長

今年度からの採用となり、新一年生が歴史の分野に入る時期が一学期後半と、少し遅くなっています。そのため、実際に山川出版社の教科書で学んだのは、まだわずかな時間です。教科書が変わったことに対して、戸惑いもあると同時に、新しい教科書への興味・関心を持って、新たに頑張っていこうという思いで子どもたちは使っております。教員についても、これまで以上に、子どもたちの学びに向けて、工夫して努力しながら使っているというところでもあります。

三好教育長

調査員の方で把握している声はありますか。

調査員
(社会・歴史)

今の選定委員会会長からの話に付け加えまして、教科書の最初の部分に、「歴史との対話」ということで、どのように歴史の学習を進めていけ

	<p>ばいいのかについて、数ページにわたって示されています。このあたりをもとに、子どもたちは、まず歴史との向き合い方から学んでいるということは聞いております。</p>
三好教育長	<p>他に、いかがですか。</p>
金委員	<p>自由社と山川出版社では、いろいろと異なる部分があります。報告書にはその点が書かれていませんが、そういった違いの部分は書けないのですか。</p>
調査員 (社会・歴史)	<p>先ほどの答申の1ページを御覧ください。今回、調査研究における観点及び視点というのが、(ア)から(オ)までに示されているものになります。この視点で調査をしております。</p>
金委員	<p>オブラートに包んだような書き方で、もっとはっきり書いてもいいように感じました。</p>
小山教科書選 定委員会会長	<p>選定委員会の中では、それぞれ教科書の特徴を捉えて、意見が出ました。自由社については、全体的に日本の歴史の印象が強い、表記についても、あまり聞かれないような表記もあるという意見がありました。それに対して、山川出版社は、世界との比較の中で歴史を進めていくような形になっているといった意見があったことを、紹介しておきます。</p>
金委員	<p>報告書にも、そういう選定委員会で出たような意見を書いた方がいいのではないかと思います。教科書からは、それぞれの違いが明らかにわかりますが、報告書での評価では、その違いが表れていないように感じられました。はっきり言えないという部分もあると思うんですが、感想として申し上げます。</p>
三好教育長	<p>他に、いかがですか。</p>
全教育委員	<p>(なし)</p>
三好教育長	<p>それでは、社会(歴史的分野)について審議します。</p>
金委員	<p>山川出版社は、事柄が客観的に書かれていると思いました。史実に感情をこめず、こういったことがあったと事実のみが書かれているといえますが、偏りを感じず、こちらの方が良いと思いました。 自由社は、新たな視点という意味で、読み物としては面白いと思います。</p>
菅田委員	<p>それぞれに良さはあると思いますが、昨年の選定で山川出版社に決まりましたよね。日は浅いですが、山川出版社を使って特に不具合がないのであれば、ここで変える必要はないかと思います。昨年の選定のときに私から意見を言わせていただいたんですが、山川出版社は、資料などが原文で書いてあったり、高校での歴史に連動してつながっていくものだと考えたときに、資料や情報量の点でも、山川出版社の方が良いと思って昨年選んでいるので、山川出版社から変える必要はないと思っています。</p>
横藤田委員	<p>昨年、山川出版社の大きな選定理由としては、世界史と日本史の年表が並行していてわかりやすいということが大きかったと思いますし、やはり</p>

	<p>その点で山川出版社が良いと思います。</p> <p>自由社には、この「正誤表」というのが入っていますが、これはこのまま来年も正誤表が付いてくるんですか。それとも正しいものが出版されることになるんですか。</p>
調査員 (社会・歴史)	<p>現状、見本として届いていますので、おそらく来年度には修正したものが出版されるのではないかと思います。確認していないので、確定の情報ではありません。</p>
三好教育長	<p>それでは、お諮りします。</p> <p>社会（歴史的分野）につきましては、山川出版社と考えますが、いかがでしょうか。</p>
全教育委員	<p>(異議なし)</p>
三好教育長	<p>御異議ないようですので、議第27号 2022年度（令和4年度）に使用する福山市立中学校用教科用図書（社会（歴史的分野））につきましては、山川出版社を採択しました。</p> <p>ここで、一旦休憩いたします。10分後の16時10分に会議を再開します。</p> <p>(休憩)</p>
三好教育長	<p>それでは、再開します。</p> <p>次に、日程第8 議第28号 2022年度（令和4年度）に使用する福山市立福山中学校用教科用図書（社会（歴史的分野））及び福山市立福山高等学校用教科用図書の採択についてを議題とします。</p> <p>説明をお願いします。</p>
本宮学びづくり課長	<p>日程第8 議第28号 2022年度（令和4年度）に使用する福山市立福山中学校用教科用図書（社会（歴史的分野））及び福山市立福山高等学校用教科用図書の採択について、説明いたします。</p> <p>6月9日に福山中・高等学校の校長が、教科書選定会議を設置し、本市教育委員会の指導及び助言の下で、種目ごとに教科用図書を選定しました。</p> <p>その後、7月20日に福山中・高等学校の校長から本市教育委員会へ、「教科用図書選定結果」「教科用図書選定理由書」「調査研究報告書」、福山高等学校については、「採択種目一覧表」も加え、「報告書」として、別冊資料2・3が提出されました。</p> <p>本日は、福山中中学校用教科用図書、社会（歴史的分野）、福山高等学校用教科用図書の順に、採択を御審議いただきます。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>
三好教育長	<p>それでは、福山中中学校用教科用図書から行います。教科書選定会議会長、別冊資料2について説明してください。</p>
高田教科書選定会議会長	<p>教科書選定会議会長 高田芳幸です。</p> <p>はじめに、「別冊資料2」の構成について説明します。</p> <p>「別冊資料2」、目次を御覧ください。</p> <p>この資料は「福山市立福山中学校用教科用図書選定結果」「福山市立福山中学校用教科用図書選定理由書」「調査研究報告書」「資料 教科書の調</p>

査研究における観点等」で構成しています。

巻末の資料「社会」を御覧ください。

太枠内が、教科用図書の調査研究における観点、視点及び調査方法をそれぞれまとめたものです。

社会（歴史的分野）は、山川出版社と自由社の2者について、(ア)「基礎・基本の定着」から(オ)「言語活動の充実」の5つの観点、「学習課題の示し方」「単元や資料等の配列・分量」など10の視点で、御覧の方法により、調査研究を行いました。

1 ページを御覧ください。

教科書選定会議で選定した教科用図書の選定結果です。左から順に、「教科」「種目」「発行者」「教科書」「使用学年」です。

2 ページを御覧ください。

選定理由書です。

左から順に、「教科」、「種目」、「発行者」、「教科書」、「使用学年」、「選定理由」です。

「選定理由」の①には「教科用図書の特徴」を、②には「生徒の実態を踏まえてなぜその教科用図書が適切か」を、③には「中高6年間のつながり」を示しています。

3 ページを御覧ください。

調査員から提出された「調査研究報告書」です。

調査員が、山川出版社と自由社の2者について調査研究を行い、その特徴を記載しております。

「別冊資料2」の説明は以上です。

三好教育長

別冊資料2において、特徴などが整理されていますので、この別冊資料2に沿いまして、教科書選定会議としての意見を聞きながら審議したいと考えますが、いかがでしょうか。

全教育委員

(異議なし)

三好教育長

時間設定を、説明5分、質疑・応答5分、審議5分と考えています。それでは、教科書選定会議の結果を説明してください。

高田教科書選
定会議会長

福山市立福山中学校用教科用図書の教科書選定会議の結果について説明します。

今年度より全面実施となった学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めることを示しています。

本校は、昨年度以来「個別最適な学びに関する実証研究事業」において、生徒一人一人の学習進度や能力・関心に応じて、それぞれに最適な学びの環境を提供することで、生徒が基礎的な学力の習得も含めて、子ども主体の学びづくりに取り組んでいるところです。総合的な学習の時間では、「My探究」と銘打ち、生徒が自分の考えをもち、対話しながら、その考えを深めたり、広げたりしていく授業づくりを進めています。

また、中高6年間の計画的・継続的な学びをつなぐにはどのような視点が必要か協議しているところです。

「別冊資料2」の1ページを御覧ください。

教科書選定会議の選定結果です。

「種目」「国語」「国語」、「発行者」「番号」「38光村」の「書名」「国語1, 2, 3」から、最下段「道徳」、「書名」「新しい道徳1~3」まで、昨年度と変更はありません。

その中で、社会（歴史的分野）について、昨年末、新たに検定を通った

世良教科書選
定会議委員

教科書があります。「自由社」の「中学社会 新しい歴史教科書」です。この「自由社」の教科書と、現在使用している「山川出版」の「中学 歴史 日本と世界」の二者について、調査研究を報告したいと考えております。

よろしく申し上げます。

「別冊資料2」、2ページを御覧ください。

山川出版社「中学歴史 日本と世界」の教科書です。

14, 15ページを御覧ください。

中学生は日本史をベースとして学習をすすめていきますが、高校生は世界史が必修となります。そこで、中高一貫教育に関して、中学校段階から高校の授業を意識した学習をさらに進めることは必要だと考えます。各章の初めに2つの年表があり、世界の流れを把握しいつでも確認することができます。また、日本の転換期において深く関わりのある世界の出来事が詳しく書かれています。

20, 21ページを御覧ください。

例えば、地中海文明については2ページにわたり、ローマ帝国が詳しく説明されていて、分かりやすくなっています。

104から109ページを御覧ください。

ここでは日本の開国に関わる世界の動きについては6ページにわたっています。新学習指導要領にも出ている、「歴史的な見方・考え方」である前後のつながりや理由を考えると考えます。高校の授業をイメージして、より詳しい歴史の内容で中学校の授業を組み立てることができます。

次に自由社「中学社会 新しい歴史教科書」の教科書です。

全体的に、シンプルな構成になっています。

65, 66ページを御覧ください。

単元末のページでは、基礎問題から応用問題までが掲載されており、生徒の実態に合わせて復習ができるようになっています。

134, 135ページを御覧ください。

人物に焦点を当てた特設ページは充実しています。

しかし、例えば、中世ヨーロッパの記述に関して、山川出版社と自由社を比較すると、山川出版社は、104ページから109ページで、地図も含めて8ページの記述内容に比べて、自由社は106ページから109ページで、4ページの記述内容になっており、本文、資料等の情報量が若干少なく、本校生徒にとってはそれを補うための資料集などの補助教材が必要だと考えられます。

「社会」の選定説明は以上です。

三好教育長

何か、御質問はありませんか。

菅田委員

さっきと同じなんですけど、今、山川出版社を使用されていて、どういう感想を持たれているのか、まだ日は浅いと思うんですが、教員や生徒たちがどういう意見を持っているかをお聞きしたいです。

世良教科書選
定会議委員

仰るように、まだ日は浅いんですが、今まで使ってきたというのもありますし、内容が分かりやすいということと、充実しているという点もあり、本校生徒には使いやすいというように思っています。

三好教育長

他に、いかがですか。

全教育委員	(なし)
三好教育長	<p>それでは、審議をします。</p> <p>これまでの議論をまとめますと、福山中学校の教科用図書については、報告書1ページにあるように、現在使用している教科用図書が、福山中学校の生徒に適切であり、来年度も継続して使用することが望ましいというものです。</p> <p>何かご意見等はありませんか。</p>
全教育委員	(なし)
三好教育長	<p>それでは、お諮りいたします。福山中学校の教科用図書につきましては、報告書のとおり採択してよろしいでしょうか。</p>
全教育委員	(異議なし)
三好教育長	<p>御異議ないようですので、福山中学校用教科用図書につきましては、報告書のとおり採択することとします。</p> <p>続いて、次に、福山高等学校用教科用図書の採択について、教科書選定会議会長、別冊資料3について、説明してください。</p>
高田教科書選定会議会長	<p>はじめに、「別冊資料3」の構成について説明します。</p> <p>「別冊資料3」、目次を御覧ください。</p> <p>この資料は、「採択種目一覧表」「選定結果」「選定理由書」「調査研究報告書」で構成しています。</p> <p>1ページ及び2ページを御覧ください。</p> <p>採択種目一覧表です。</p> <p>左から順に、「教科」、「採択する種目」、「使用学年」、「今年度使用教科書」、そして一番右の欄に「変更希望」を示しています。</p> <p>「変更希望」の欄へは、学習指導要領の改定等により、今年度の使用教科書が出版されない等により、変更が必要となった種目には◎印を記入しております。</p> <p>第2回選定会議では、◎印が付いていないその他の32種目については、昨年度採択したものを継続して使用することが適切であるとの調査員から報告を受け、同じものを継続して選定しております。</p> <p>◎印がついた種目は、来年度、新しい高等学校学習指導要領の実施に伴い、変更が必要となるものです。国語2種目、地理歴史3種目、数学3種目、理科1種目、保健体育1種目、芸術3種目、外国語2種目、家庭1種目の8教科で16種目となっております。選定会議では、これら16種目については、各教科の調査員から提出された「調査研究報告書」及び調査員からの報告をもとに、十分に審議を行い、選定結果としております。</p> <p>3ページ及び4ページを御覧ください。</p> <p>教科書選定会議で選定した教科用図書全42種目の選定結果です。</p> <p>5ページを御覧ください。</p> <p>選定した48種目についての選定理由書です。</p> <p>17ページを御覧ください。</p> <p>各教科の調査員から提出された「調査研究報告書」です。</p> <p>調査員が、全ての発行者について調査研究を行い、各種目3点に絞り込んで、教科用図書の特徴を記載しております。</p> <p>「別冊資料3」の説明は以上です。</p>

三好教育長	別冊資料3において、特徴などが整理されていますので、この別冊資料3に沿いまして、教科書選定会議としての意見を聞きながら審議したいと考えますが、いかがでしょうか。
全教育委員	(異議なし)
三好教育長	時間設定を、説明10分、質疑・応答5分、審議5分と考えています。それでは、教科書選定会議の結果を説明してください。
高田教科書選定会議会長	<p>教科書選定会議の結果についての説明に先立ちまして、このたびの選定の主たる観点、2点について説明します。</p> <p>2018年度(平成30年度)以降に入学した生徒、現高校3年生は、2020年度(令和2年度)の大学入学者選抜制度改革後に受験をする生徒です。また、高等学校においては、来年度から、新学習指導要領が全面实施となります。大学入学共通テストで記述問題の出題が検討されるなど、これまで以上に「思考力、表現力、判断力」が求められます。また、「学びに向かう力」が評価指標に挙げられてきます。</p> <p>選定の観点の1点目は、そうした求められる学力に対応できるような教科用図書かどうかという点です。このことは、昨年度の教科書選定会議でも申し上げましたが、今年度についても、この観点を継続して研究しました。</p> <p>また、そうした力を授業で身に付けられるよう、本校で育む資質・能力を21世紀型“スキル&倫理観”として、①情報整理力、②表現力、③課題解決力、④協働、⑤自他の尊重、⑥チャレンジ精神の6つを設定し、どの教科でも生徒がそれらの資質・能力を身に付けられるよう、授業を展開していきます。</p> <p>選定の観点の2点目は、そうした授業を展開できる視点が、教科用図書の中に取り入れられているかどうかという点です。</p> <p>今回は、48種目を代表して、「数学Ⅰ」と「英語コミュニケーションⅠ」の教科用図書について、選定理由書を基に、特徴的な内容を報告します。</p>
水野教科書選定会議委員	<p>高校では、来年度の1年生から、新学習指導要領による教育課程が年次進行で実施されます。</p> <p>今日は、その中から、「数学Ⅰ」と「英語コミュニケーションⅠ」の調査研究報告をします。</p> <p>まず「数学Ⅰ」についてです。</p> <p>本校では、必修科目である「数学Ⅰ」を1学年において3単位で学習します。必修科目である数学Ⅰでは、課題解決に必要な「数学的な見方・考え方」の育成や、相手に納得してもらえようような解答を書く表現力の育成を行っています。</p> <p>「数学Ⅰ」の教科用図書選定のため、以下の2観点から多数ある中から3点を報告します。</p> <p>日常生活や社会の事象を取り上げることで、生徒の興味・関心を深め、自ら進んで問題に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>本校生徒が教科用図書を使用して学習を進めるにあたって、「創造的な知性」と「豊かな心」の調和的な発達を図ることができる。</p> <p>最初に、数研出版の「NEXT 数学Ⅰ」です。</p> <p>付箋①の85ページを御覧ください。章の導入では、ドーム球場とホームランの関係を題材にし、興味関心を持たせる内容から始まります。付箋②の163ページを御覧ください。学習した内容について、練習で身近な</p>

問題を考えさせる工夫がされています。基本的な考え方の理解を深め、課題解決につながるよう工夫されています。

次に、東京書籍の「数学I Standard」です。

付箋③の79ページを御覧ください。ここでは、実生活からの話題ではなく、2つの正方形の面積の和を考える問題から導入しており、どのように考えていくか課題を見ていくような工夫をしています。また、付箋④の93ページを御覧ください。例題のグラフについてICTを活用して見方や、意味するところを丁寧に提示しています。生徒自身で考えやすいようによく工夫されています。

最後に、啓林館の「深進数学I」です。

付箋⑤の45ページを御覧ください。章のはじめにマッチ棒のパズルを導入するなど、中学校でも用いられる話題から入るなど工夫されています。そして、付箋⑥の81ページを御覧ください。発展的なページには、ICTを活用した部分も多く、生徒の学習意欲を喚起するように配慮されています。

次に「英語コミュニケーションI」について調査研究報告をします。

本校では、「英語コミュニケーションI」を1学年において3単位で学習します。学校教育目標の設定として、【留学（英語）とSDGs（ESD）の市立】として教育をしています。

「英語コミュニケーションI」の教科用図書選定のため、以下の観点から3点の教科書について報告します。

教科書選定に関わる2つの観点は、

「思考力・判断力・表現力」や「学びに向かう力」の育成ができる。

本校生徒が教科用図書を使用して学習を進めるにあたって、「国際社会に貢献できる人間」の育成ができる。

最初に、三省堂の「CROWN English Communication I」です。

付箋①の37ページを御覧ください。グループで話し合うなど思考力を伸長させる題材が多様なテーマから取り上げられています。付箋②の73ページを御覧ください。写真やイラストの多用により、大量の英文に対する抵抗感をなくし、学びに向かう工夫がされています。

付箋③の77ページを御覧ください。Roots&Shootsといった環境教育プログラムを取り上げています。このようなSDGsに関連する題材を使用し、「国際社会の貢献ができる人間」への教養の育成ができます。

次に数研出版「BLUE MARBLE English Communication I」です。

付箋④の25ページを御覧ください。多様なジャンルからの題材が扱われており、本文の精読後、様々な言語活動につなげることができます。

付箋⑤の31ページを御覧ください。文を読んだのち、各パラグラフを読み直すという風に同一の英文に複数回触れることで、発信力の育成が行える工夫がされています。

最後に東京書籍「ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION I」です。

付箋⑥の25ページを御覧ください。各ユニット末のアウトプット活動を到達目標に据えた単元構想になっており、5領域にわたる活動（聞く、読む、話す、書く）を積み重ねています。

付箋⑦の39ページを御覧ください。ゼロ・ウェイスト政策といったごみ問題を取り上げるなど多様な見方・考え方でSDGsへの関心を高め、「国際社会の貢献」への興味関心の工夫がされています。

以上、学校教育目標（目指す生徒像）の達成に向けて、本校の生徒の実態と照らし合わせ、それぞれ科目での選定の観点を最も満たしている教科用図書を選考しました。

定会議会長	6月11日から6月30日まで、教育相談センターで開催しました。 提出されたアンケートはありませんでした。 教科書選定会議の結果についての説明は以上です。
三好教育長	何か、御質問はありませんか。
全教育委員	(なし)
三好教育長	特に質問は内容ですので、審議をします。 福山高等学校の教科用図書については、報告書1ページにあるように、「変更希望のない」32種目について、現在使用している教科用図書が、福山高等学校の生徒に適切であり、来年度も継続して使用することが望ましいというものです。 また、変更希望のあった16種目については、福山高等学校の生徒にとって、報告書に記載の発行者を使用することが望ましいというものです。 何か、御意見等はありませんか。
全教育委員	(なし)
三好教育長	それでは、お諮りいたします。福山高等学校の教科用図書につきまして、報告書のとおり採択してよろしいでしょうか。
全教育委員	(異議なし)
三好教育長	御異議ないようですので、福山高等学校用教科用図書につきましては、報告書のとおり採択することとします。 それでは、これより秘密会とします。 傍聴人は退席してください。
	(傍聴人 退席) (秘密会部分 削除)
三好教育長	予定しておりました議案は全て審議いたしました。他に何か、ありませんでしょうか。
全教育委員	(なし)
三好教育長	ないようですので、本日の教育委員会会議はこれで終わります。
	【閉会時刻 午後5時】